

平成27年1月教育委員会定例会 会議録

平成27年(2015)1月27日(火)午後2時、出雲市教育委員会定例会を市民応接室に招集した。

1. 会議に出席した委員

教 育 委 員 長	木 村 保 孝
教育委員(委員長職務代理)	成 相 善 美
教 育 委 員	下 手 泰 子
教 育 委 員	本 田 惠 子
教 育 長	楨 野 信 幸

2. 説明のため会議に出席した者

教 育 部 部 長	打 田 祥 一
教 育 部 次 長	山 田 俊 司
教 育 政 策 課 長	赤 木 亮 一
学 校 教 育 課 長	須 田 英 典
教 育 施 設 課 長	金 山 隆 司
学 校 給 食 課 長	木 代 伸 治
出 雲 科 学 館 館 長	渡 部 尚 美
文 化 財 課 長	玉 木 良 夫
学 校 教 育 課 主 査	松 浦 和 之
学 校 教 育 課 課 長 補 佐	多 々 納 満
学 校 教 育 課 児 童 生 徒 支 援 室 長	武 田 寿 博

3. 会議の書記

教 育 政 策 課 主 査	和 田 貢
---------------	-------

4. 傍聴者

2名

開会

(木村委員長) 只今から平成27年1月出雲市教育委員会定例会を開催いたします。本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

1. 会議録の承認

(木村委員長) それでは会議録の承認に入ります。前回12月定例会の会議録について、何か意見がありましたでしょうか。

(各教育委員) 異議なし。

(木村委員長) 特に意見等ありませんので、12月定例会の会議録については承認いたします。

2. 教育長行政報告

(木村委員長) 次に、教育長行政報告を、槇野教育長にお願いします。

(槇野教育長) (以下、報告項目のみ掲載)

(1) 前回以降の動向

- H27.1.6 管内教育長会
- H27.1.11 成人式
- H27.1.16 市議会全員協議会
- H27.1.20 管内教育長会
- H27.1.21 学力向上研修会
- H27.1.22 学校再編統合推進委員会(大社)
- H27.1.23 保幼小連携推進委員会
- H27.1.26 まちづくり懇談会(上津)

(2) 今後の予定

- H27.1.27 檜山小再編統合説明会
- H27.1.29 学校再編統合推進委員会(平田)
- H27.2.2 小中連携推進研究委員会
- H27.2.3 管内教育長会
- H27.2.3 同和対策委員会
- H27.2.4 校長の会議
- H27.2.6 いじめ問題対策委員会
- H27.2.10 校長会役員との懇談会
- H27.2.10 学校再編統合推進委員会(佐香・久多美)

- H27.2.11 くにびきマラソン
- H27.2.12 コミュニティセンター運営協議会
- H27.2.12 学校再編統合検討委員会(伊野)
- H27.2.16 科学館運営理事会
- H27.2.16 管内教育長会
- H27.2.17 臨時教育委員の会議
- H27.2.18 まちづくり懇談会(日御碕)
- H27.2.20 市議会初日 ~3.24
- H27.2.21 まちづくり懇談会(神西)
- H27.2.24 市議会施政方針質問
- H27.2.25 定例教育委員の会議

(木村委員長) 只今の教育長の行政報告について、質問等あるいは成人式の感想等でも結構ですが、ありませんか。

(成相委員) 成人式の感想ですが、今回3人の成人の方が前に出て、非常にそれぞれの個性が出て良かったと思います。一番最初の方が、ザッケローニ監督にあって何で今の日本が勝てないのかと言っていたのが、ついこの前の試合でPK戦で負けたので、まさに表れているなと思いました。カカという選手が、二十歳まで生きるためにサッカーを一生懸命やってきた。ところが日本の選手というのは、非常に恵まれていて、いいクラブに行っていていい活躍をするんだけど、日本チームとしては勝てない。それがこの前のUAE戦に出ていたような気がします。子育てのことを考える中で、もう少しいろいろな意味で真の強さというか、スポーツではそういうのがついて回るのですが、今の教育の中でそういった部分が培われていくのだろうかとか、私は体協の関係もありますのでそういうことをいろいろ思ったりして、もっともっと強いものを作っていくかなくてはいけないと思っています。特にこの前イスラム国で二人が捕虜になって、ひとりが犠牲になるということがあって、何もできない日本はこれでいいのだろうかとか、それを子どもたちはどのように感じているのだろうかとか、我々はどのようにお話ししてあげたらいいのかとか、そういったことをつくづく感じました。

(下手委員) 私は、我が家の娘も成人で、式には出られなかったのですが、娘を教えていただいた先生も壇上に上がってお話しなさっていて、前年度までビデオでしたがやはり生の先生のお声を聴くというのは子どもたちは本当に嬉しかったみたいでして、とてもいい企画だったと思いますし、校歌を朗々と歌われた先生もあって、学校でちょっと知っている子がいて、すごく感動したと言っていました。子どもたちも落ち着いた様子でしたし、とてもいい式で、出雲の子はいい子だなと思いながら見ておりました。

(本田委員) 少子化と言われていますが、あれだけ一堂に会しておられるとたくさんおられるなど、どこまでおられるかと思うとずっと後ろまでですし、たくさんおられることにまず感動しました。だいたい地域で子どもとか若い方をお見かけすることがすごく

少なく、あれだけたくさんおられるということで嬉しくなりました。先ほどふるさと教育の拡充というのが出ていますが、この方たちがみんなふるさとを愛して、ふるさとのために何か行動を起こして、またそれだけではなくて県外へそれから国外へも自分を広げていくような方になられたら本当に嬉しいことだと思いました。若いからこそ何か力強さを感じて、すごくうれしかったです。

(木村委員長) 先ほど成相委員が言われましたが、私も3人の新成人のあいさつが素晴らしかったと思っています。前に出て自分の思いを堂々と話をする、大人になってもなかなかできないのに、しっかりしているという感じがしました。少し気になるのは、「愛しきわが出雲」という歌をみんなで合唱するのはいいですが、ほとんどの人が知らない。それはそれとして、みんなが知っている歌をもう一度ぐらい、例えば「ふるさと」とか入れて、みんなで大合唱するような場面があると一体感ができるかなという気がしたところです。それは時間的なこともあるでしょうし、少し思ったところです。落ち着いたいい成人式だったと思いました。

(成相委員) 成人式でもう一つ言えば、去年の成人式は出雲弁でされて、今年はそれに替わるものが何かあるのかなと期待していましたが、何か思い出に残るような、イベントではないですが、同世代の人たちで活躍している、錦織圭君は無理でしょうけれど、ドッジボールのアジア大会で出雲出身の3人が優勝しているらしいです。結構近くで出雲出身で活躍されている人たちがいて、やはりそういう自分たちの目標に向かって人たちに声を掛けて、5分でも10分でもいいからそういうパフォーマンス的なものが見られたらまた思い出になるのではないかと思います。そういう人を探したらいっぱいいるのではないかと思います。式典は確かにスムーズにいきましたが、そういう人たちの話を聞いたり演奏を聞いたりすると、何かもう一つあっても良かったかなと思いました。思い出に残る成人式というのは、あれでよかったのかなという思いもあります。予算がないのかもしれませんが。

(木村委員長) 私たちの地域では、二次会をコミセンで、お酒はないですけど食事とみんなで顔合わせ会的なものをやっています。ただカミアリーナはあの場面で1時間ぐらいで、さっと終わる方がいいと思います。あまり長いと式典がだれてしまいますので、式典は式典として、催し物は催し物としてやるべきという気がします。

(下手委員) 中学校の同窓会で二次会みたいなことをやって、また高校で夜10時からとかだそうでした。たぶん式典よりは先生や友達と会えたりするのがうれしいのかなという気がしましたが、ちょっと知り合いの方で中高とあまり学校に行きにくかった子がいて、成人式もやっぱり行きたくないということで来られなかったのも、そういうことを含めて幼稚園、小学校、中学校から成人式までずっと見ていってあげられるような、みんなが喜んで成人式に出られるようなことになるといいなと思いました。

3. 議事

(木村委員長) ありがとうございます。それでは議事にはいります。「議第46号 出雲市指定文化財の指定について」を、文化環境部文化財課 玉木課長 に説明願います。

(玉木課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、議第46号について、何か質疑等はありませんか。

(下手委員) この国、県の指定するものというのは、重複しているものは無くて別々の指定になるのですか。

(玉木課長) 重複というものはありません。まず市の指定物件が、国、県それぞれの文化財保護審議会の方で審議されて、これは県指定にしましょうとか、あるいは国指定にしましょうというように、基本的にそれぞれの審議会で答申いただいて、それぞれの機関で決定されたものです。

(下手委員) こういう貴重なものが出た時に、案外に地域の方はわからないと思いますが、そういう広報活動はなさっていますか。

(玉木課長) 十楽寺さんにつきましては、若干「欠け」もありまして、修理をしなければいけないこともあります。お寺のご了解をいただいた上で説明会等を考えております。北光寺古墳につきましては、新年度に現地説明会を考えておりまして、多くの方が参加していただけるものと考えております。

(下手委員) ありがとうございます。

(木村委員長) この北光寺古墳というのは、周辺から見てここは古墳だということが、だいたいわかるようなものですか。

(玉木課長) 案内看板等はまだつけておりませんが、近くまで行っていただくと、あそこが後円部だとか前方部だというのは、比較的わかるような大変残りの良い状態になっております。標高103mで上がりやすいところにありますので、地主さんのご了解を頂ければ、将来的には近くに案内看板等を設置したいと考えております。

(成相委員) これだけたくさんの文化財がありますが、歴史博物館に行けば全部どこにあるか分かりますか。

(玉木課長) 私どもの弥生の森博物館においでいただければ、ご案内させていただきます。

(成相委員) 一般の方々が説明会に行ってみたいと思ったり興味があっても、時間がないと行けなかったりしますから、出雲でこれだけいろいろなものがあって、自分の住んでいる近くにもあるかもしれないし、どこに何があるか分かればよいと思ったからです。これだけたくさんあっても、市民の皆さんで分かっているのは限られた人たちでしょうし、大事な市の財産としてどこにどういうものがあるか伝えていければよいと思いました。

(玉木課長) 文化財課のホームページでも、市の指定文化財の一覧は載っておりますが、それが一体どういうものなのかというところはまだ説明不足ですし、古代出雲歴史博物館と弥生の森博物館、それと荒神谷博物館の3館連携で、市内の博物館を市と県で互いに協力し合って、いろいろな歴史的な出雲という遺産を広く市民の皆様方、あるいは市内外の皆様方に情報発信していきたいということで、来年度以降はそういった取組も考えているところです。

(本田委員) ぜひ、よろしくをお願いします。そういう広報活動は自分たちが住んでいるところにそのような大事なものがたくさんある、歴史的に貴重なものがたくさんあるということは、住んでいる私たちにとっての自信、ふるさとに対する誇りにもなりますので、広報活動をよろしくをお願いします。

(玉木課長) わかりました。

(木村委員長) それでは議第46号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(木村委員長) ご異議ありませんので、議第46号については承認します。

4. 報告

(木村委員長) 次に、報告事項に入ります。報告(1)「中学校の卒業式及び小学校の入学式の出席予定者について」を、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

(赤木課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、報告(1)について、何か質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

5. その他

(木村委員長) 次に、「その他」に入ります。教育委員会の後援・共催事業について、教育政策課 赤木課長 に説明をお願いします。

(赤木課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の報告について、質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(木村委員長) その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

(赤木課長) 出雲市立南中学校の3年生の男子生徒が、第15回全国中学生創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト アイディア部門」で、特許庁長官賞、これは全国1位だそうです。受賞されて、先日東京で表彰式とプレゼンがありました。作品名は、「ターン式立体ボックス360」だそうです。

(木村委員長) きっと素晴らしい物なのですね。もしできましたら、次回の教育委員会定例会で紹介してもらおうといいですね。いい話を聞きました。

6. 次期教育委員会の開催時期

(木村委員長) それでは次期教育委員会の日程ですが、2月第4火曜日は出雲市議会本会議が開かれますので、日程を変更し2月25日(水)午前9時から庁議室で開催いたします。それでは、以上をもちまして、教育委員会1月定例会を閉会といたします。

(14:41) 定例教育委員会閉会